安全データシート

1. 化学品及び会社情報

SDS 品名	テイクワン香（コウ）
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町２－２－１
担当部門	化学品事業部環境化学品一部環境化学品課
電話番号	03-3245-6148
FAX 番号	03-3245-6248
緊急連絡先情報	化学品事業部環境化学品一部環境化学品課
電話番号	03-3245-6148
夜間緊急連絡先	千葉工場警備室（夜間・休日）
電話番号	0436-23-2019
SDS 作成日	2015 年 02 月 13 日

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	： 爆発物 分類対象外
	： エアゾール 分類対象外
	： 可燃性固体 分類できない
	： 自己反応性化学品 分類対象外
	： 自然発火性固体 区分外
	： 自己発熱性化学品 分類できない
	： 水反応可燃性化学品 分類対象外
	： 酸化性固体 分類対象外
	： 有機過酸化物 分類対象外
	： 金属腐食性物質 分類できない
健康有害性	： 急性毒性(経口) 区分外
	： 急性毒性(経皮) 分類できない
	： 急性毒性(吸入：気体) 分類対象外
	： 急性毒性(吸入：粉じん、ミスト) 分類できない
	： 皮膚腐食性又は皮膚刺激性 分類できない
	： 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 2A
	： 呼吸器感作性 分類できない
	： 皮膚感作性 分類できない
	： 生殖細胞変異原性 区分 1B
	： 発がん性 分類できない
	： 生殖毒性 区分 1B
	： 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない
	： 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない

：　吸引性呼吸器有害性 分類できない

環境有害性　：　水生環境有害性(急性) 区分 2

：　水生環境有害性(長期間) 区分 2

絵表示 (GHS-JP)　：

注意喚起語 (GHS-JP)　：　危険

危険有害性情報 (GHS-JP)　：　強い眼刺激
遺伝性疾患のおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

［安全対策］　：　使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
取扱い後はよく 顔，手 を洗うこと。
環境への放出を避けること。
適切な保護手袋，保護眼鏡，呼吸用保護具 着用すること。

［応急措置］　：　眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診断／手当てを受けること。
眼の刺激が続く場合:医師の診断／手当てを受けること。
漏出物は回収すること。

［保管］　：　施錠して保管する。

［廃棄］　：　内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別　混合物

化学名　2 種の有機酸を主成分とする尿石防止剤

化学名	CAS 番号	濃度	化学式	官報公示整理番号	
				化審法番号	安衛法番号
安息香酸	65-85-0	50 - 70%	C6H5COOH（構造式は末尾に記載）	3-1397	なし（公表化学物質扱い I）
２－メトキシカルボニルアミノベンツイミダゾール	10605-21-7	＞＝0.3%	－	5-465	なし（公表化学物質扱い）

《その他の有機酸と賦形剤》

CAS No.　記載せず

含有量	30～50%
化審法	登録済み
安衛法	なし（公表化学物質扱い）

《２－メトキシカルボニルアミノベンツイミダゾール の別名》
バイオカットーＢＭ１００Ｆ

4. 応急措置

吸入した場合	：	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	：	多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合	：	水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合:医師の診断／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	：	口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適した消火剤	：	乾燥粉末消火剤 水噴霧 二酸化炭素 泡消火剤
消火を行う者の保護	：	燃焼により毒性･有害性ガスを発生するので、自給式呼吸器を含む消火保護具を着用のこと。 - 風上から近づく
特有の危険有害性	：	燃焼によって有毒ガスを生成する 周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。 移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
消火時の保護具	：	給気式呼吸器用保護具（SAR）

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置	：	十分な換気を確保する 使用する個人用保護具については第８項を参照する
環境に対する注意事項	：	形状が崩れて回収ができない物は、多量の水で洗い流す。濃い溶液が河川･用水路に流れないように注意する。

封じ込め及び浄化方法及び機材　：　ほうき、スコップ等でできるだけ空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項　：　保護衣 適切な保護手袋，ゴーグル を着用すること。
取扱い後はよく 顔，手 を洗うこと。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保管

安全な保管条件　：　日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。
水濡れしない場所に保管すること。
酸化剤、さらし粉(次亜塩素酸ナトリウムを含む)等から離して保管すること。
施錠して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

《安息香酸 のデータ》

厚生労働省

管理濃度　：　設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会)　：　設定されていない

年度　：　2010

ACGIH

許容濃度 (ACGIH)　：　設定されていない

年度　：　2010

《２－メトキシカルボニルアミノベンツイミダゾール のデータ》

厚生労働省

管理濃度　：　設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会)　：　設定されていない

年度　：　2010

ACGIH

許容濃度 (ACGIH)　：　設定されていない

年度　：　2010

設備対策　：　取扱い場所の近くに、シャワー･洗眼器を設置する。

呼吸用保護具　：　防塵マスク

手の保護具　：　ゴム製の保護手袋

眼の保護具　：　ゴーグル

皮膚及び身体の保護具　：　材質を特定しないが、長袖・長ズボン

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	：	固体
形状	：	錠剤
色	：	淡青色
臭い	：	特有の臭気あり
溶解度	：	一部溶解する（水）

10. 安定性及び反応性

反応性	：	通常の条件下では安定
危険有害反応可能性		通常の取扱いでは安定であるが、酸化性物質（さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等）と反応し、腐食性塩素ガスが発生する。
混触禁止物質	：	酸化剤
危険有害な分解生成物	：	塩素

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	：	加算式の結果 2593mg/kg の結果より区分外とした。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	：	安息香酸、含有する有機酸が区分外のため製品を区分外とした。
眼に対する重篤な損傷又は刺激性	：	安息香酸が区分２（HSDB,IPCS)、含有する有機酸が強い刺激性のため、製品を区分２とした。
生殖細胞変異原性試験	：	区分１B であるカルベンダジムが 0.3%以上含まれるため区分１B とした。
繁殖毒性試験	：	区分１B であるカルベンダジムが 0.3%以上含まれるため区分１B とした。

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性)	：	加算式の結果 1.05mg/L より製品の急性区分を２とした。水生生物に毒性がある。
水生環境有害性(長期間)	：	カルベンダジムが難分解性のため、慢性区分を２とした。

<<２－メトキシカルボニルアミノベンツイミダゾール のデータ>>

LC50 魚	：	0.01 mg/l (ｱﾒﾘｶﾅﾏｽﾞ、96hr)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	：	家庭ごみと一緒に廃棄しない

内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
排水溝や環境への廃棄は避ける

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	：	IMO の規定に従う。
航空規制情報	：	ICAO/IATA の規定に従う。
国連番号	：	3077
正式輸送品名	：	環境有害物質（固体）
国連分類(ADR)	：	9
容器等級(ADR)	：	III
海洋汚染物質	：	適用される

国内規制

海上規制情報	：	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	：	航空法の規定に従う。
特別な輸送上の注意	：	荷役中の取扱いは、慎重丁寧に行い、手かぎの使用･転倒･落下･衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。,輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載･輸送する。
その他の情報	：	規制されていない

15. 適用法令

労働安全衛生法	：	通知対象物質　非該当 表示対象物質　非該当
毒物及び劇物取締法	：	非該当
消防法	：	非該当
化学物質排出把握管理促進法（ＰＲＴＲ法）	：	非該当

16. その他の情報

記載内容の問い合わせ先	：	千葉研究所第三研究部 TEL:0436-23-4987 FAX:0436-23-4934

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、

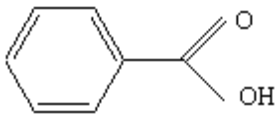
含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人　日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）

中毒１１０番	一般市民専用電話	（大　阪）	072-727-2499（情報料無料） 365 日 24 時間対応
		（つくば）	029-852-9999（情報料無料） 365 日 9～21 時対応
	医療機関専用有料電話	（大　阪）	072-726-9923（1 件 2000 円） 365 日 24 時間対応
		（つくば）	029-851-9999（1 件 2000 円） 365 日 9～21 時対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、
情報料 1 件につき 2,000 円を徴収します。



CAS 番号　　：　65-85-0

化学名　　：　安息香酸